

2025年
(令和7年)
1月15日

(第三種郵便物認可)
昭和23年4月15日
毎月3回発行
(第1、第2、第3火曜日)

今号の特集

- ▷ 新年のご挨拶 ②～④面
- ▷ 菓子特集 ⑥面

中部飲食料新聞社ホームページ
http://chuin.net/ 【業界情報発信中】

第3531号

発行所
中部飲食料新聞社
名古屋市中村区名駅5-18-9
電話 (052)571-7116代表
FAX (052)571-7118

東京局

東京都中央区日本橋横山町1-4 203
電話 (03)5614-7531
FAX (03)5614-7532

中部 大正から
食を伝えて100有余年
飲食料新聞



味の素®は、うま味調味料です。さとうきびの糖蜜を発酵させてつくっています。

中食連・中食協

新年賀詞交歓会

新たな年の始まりを祝う

中部食品品間屋連盟並びに中部食品製造協議会主催、本紙が後援する「令和7年 新年賀詞交歓会」が1月6日、名古屋観光ホテルで開催され、雨模様ながらも457名が参加し中部の食品業界の幕開けを祝った。なお、新年賀詞交歓会は1月5日の開催が恒例であるが、今年5日は日曜日であり6日の開催となった。

中食連 永津会長
環境の変化に対応
毎年大きく世の中が変化しているが、特に労働環境の変化は大きなものがある。今年2025年問題と言われるように、高齢者の割合が著しく増加し少子化も顕著となる。企業各社は個性の尊重など労働力確保のための取り組みを行うと



中食協 岡本会長
持続的な賃上げ実行
日本経済は円安や人手不足などの不安要素を残しつつも、株価上昇など全体としては回復基調が



鮮明となってきた。デフ

レからインフレへと転換が進むなかで新年を迎えた。石破内閣は重点施策として地方創生や成長分野の促進、賃上げ環境の整備などを掲げており、食品業界として最優先の課題である。特に物価上昇を上回る持続的な賃上げは重要であり、対応に企業として協力していきたい。

行い、会場各所で新年の挨拶とともに中部の食品業界や年末年始の商戦に

に行われた。参加者からは「挨拶を活発に行える新年賀詞交歓会に戻り良かった」昨年とは異なる地味な気持であったが、今年が明るい年になって欲しいとの声も聞かれた。

閉会に際して中部食品製造協議会の岡本嘉久会長が挨拶し散会した。

に、AIやロボットの活用など省力化を進めている。また、共働き世代の増加は時間対効果を重視する傾向となり、冷凍食品や惣菜などの需要を高めている。このような社

に、AIやロボットの活用など省力化を進めている。また、共働き世代の増加は時間対効果を重視する傾向となり、冷凍食品や惣菜などの需要を高めている。このような社

に、AIやロボットの活用など省力化を進めている。また、共働き世代の増加は時間対効果を重視する傾向となり、冷凍食品や惣菜などの需要を高めている。このような社

に、AIやロボットの活用など省力化を進めている。また、共働き世代の増加は時間対効果を重視する傾向となり、冷凍食品や惣菜などの需要を高めている。このような社

品間屋連盟の永津嘉人会長が新年の挨拶と乾杯を

行い、会場各所で新年の挨拶とともに中部の食品業界や年末年始の商戦に

に行われた。参加者からは「挨拶を活発に行える新年賀詞交歓会に戻り良かった」昨年とは異なる地味な気持であったが、今年が明るい年になって欲しいとの声も聞かれた。

閉会に際して中部食品製造協議会の岡本嘉久会長が挨拶し散会した。

に、AIやロボットの活用など省力化を進めている。また、共働き世代の増加は時間対効果を重視する傾向となり、冷凍食品や惣菜などの需要を高めている。このような社

に、AIやロボットの活用など省力化を進めている。また、共働き世代の増加は時間対効果を重視する傾向となり、冷凍食品や惣菜などの需要を高めている。このような社

に、AIやロボットの活用など省力化を進めている。また、共働き世代の増加は時間対効果を重視する傾向となり、冷凍食品や惣菜などの需要を高めている。このような社

に、AIやロボットの活用など省力化を進めている。また、共働き世代の増加は時間対効果を重視する傾向となり、冷凍食品や惣菜などの需要を高めている。このような社

酒類食品業懇話会へ新年会

「賃金アップ」に価格改定を
酒類食品業懇話会は1月6日に都内で新年賀詞交歓会を開催し、メーカー、卸企業等240社838名が出席した。

冒頭挨拶で國分勲兵衛会長(国分グループ本社)

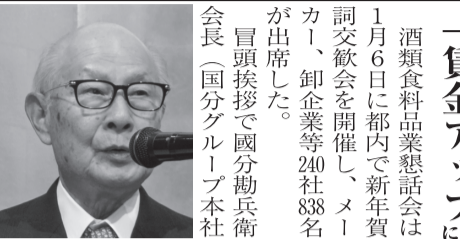
が出席した。

は物産2024年問題について製配販3層が協力・協調し、大きな混乱もなく過ごすことができ

た。経済の好循環に向けて

は物産2024年問題について製配販3層が協力・協調し、大きな混乱もなく過ごすことができ

た。経済の好循環に向けて



「賃金アップ」に価格改定を
酒類食品業懇話会は1月6日に都内で新年賀詞交歓会を開催し、メーカー、卸企業等240社838名が出席した。

冒頭挨拶で國分勲兵衛会長(国分グループ本社)

が出席した。

は物産2024年問題について製配販3層が協力・協調し、大きな混乱もなく過ごすことができ

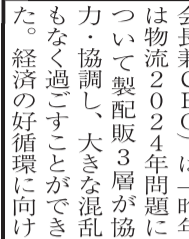
た。経済の好循環に向けて

は物産2024年問題について製配販3層が協力・協調し、大きな混乱もなく過ごすことができ

た。経済の好循環に向けて

は物産2024年問題について製配販3層が協力・協調し、大きな混乱もなく過ごすことができ

た。経済の好循環に向けて



会長兼CEOは「昨年

は物産2024年問題について製配販3層が協力・協調し、大きな混乱もなく過ごすことができ

た。経済の好循環に向けて

は物産2024年問題について製配販3層が協力・協調し、大きな混乱もなく過ごすことができ

た。経済の好循環に向けて

は物産2024年問題について製配販3層が協力・協調し、大きな混乱もなく過ごすことができ

た。経済の好循環に向けて

は物産2024年問題について製配販3層が協力・協調し、大きな混乱もなく過ごすことができ

た。経済の好循環に向けて

永谷園 社長に掛谷氏が就任
永谷園の代表取締役社長に、掛谷浩志氏(前専ら)が1月1日付で就任した。SCM本部長は継続する。前代表取締役社長の成田健一氏は退任し顧問に就任する。

三橋氏が社長に就任
ファンケルの代表取締役社長執行役員に、三橋英記氏(キリンホールディングス常務執行役員)が1月20日付で就任した。12月20日付で退任した。キリンホールディングス常務執行役員は継続する。前代表取締役社長執行役員CEOの島田和幸氏は同社取締役を退任し、キリンホールディングス特別顧問に就任した。

サッポロビール 新社長に時松浩氏内定
サッポロホールディングスは、同社新社長及びサッポロビールの新社長に、サッポロホールディングス常務グループ執行役員でポッカサッポロフード&ビバレッジ社長の時松浩氏が25年3月の定時に就任する人事を発表した。

サッポロホールディングス 新社長に佐藤雅志氏
ポッカサッポロフード&ビバレッジの新社長に、サッポロホールディングス取締役常務執行役員で佐藤雅志氏が25年3月31日付で就任する人事を発表した。

トランプ氏の法則
新しい年がスタートした。新年会挨拶でよく聞かれるのは、労働力・人手不足への対応、原料・物流費等コストアップへの対応、価格改定及びトランプ政権によるビジネス面への影響などだ。

トランプ氏の法則
新しい年がスタートした。新年会挨拶でよく聞かれるのは、労働力・人手不足への対応、原料・物流費等コストアップへの対応、価格改定及びトランプ政権によるビジネス面への影響などだ。

おいしいみかん缶詰と環境・社会のために、循環型みかん農園ははじめました。岡本食品株式会社 トーアス株式会社